

# おもしろ教室だより

令和4年1月発行  
No.139  
三川少年少女  
発明クラブ事務局



## ロボット制作

12月は2回の活動日でロボット制作に取り組みました。今年のロボットは2チャンネルリモコンで動く「ボクシングファイター」です。自由自在にコントロールしてパンチをくり出すロボットを見たクラブ員たちは、みな生き生きとした表情で黙ってられない様子、すぐに制作にとりかかりました。

最初は工具の使い方が分からないクラブ員もいましたが、説明書を見ながらすぐに理解し、一つ一つをていねいに組み立てていました。分からないところは積極的に聞いて、全員が1回の活動で完成させることができました。

2回目は楽しみにしていたロボット大会！6年生を中心にルール決め、対戦カード、司会進行、審判など全てクラブ員によるガチンコ対決を行いました。派手な装飾をしたロボットや武器を装着したロボットなども次々に登場し、笑いを巻き起こします。途中で「審議！」となった場面でも全員が納得するように解決した6年生はさすがだと思いました。

優勝は敗者復活戦からはい上がってきた太田大翔くん、準優勝は安定したボディの堀江樹希くん。おめでとうございます！自発的に賞状を作ってくれた上野菜々子さん荒尾侑菜さんありがとうございました。



あれれ？



せいぞろい



ドキドキ！



パンチ！



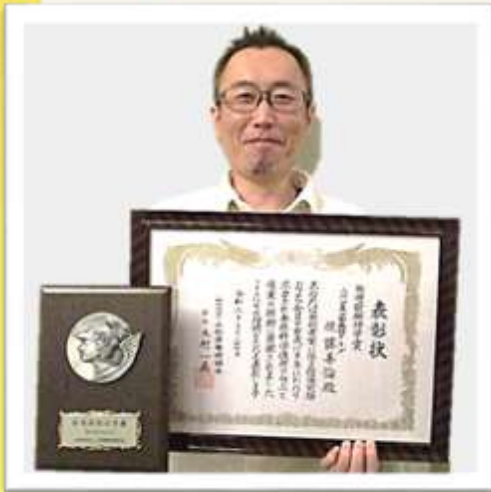
がんばれ～

わたしが審判です



おめでとう  
ございます

## 令和3年度 山形県発明協会 「発明奨励表彰」



クラブ指導員 **佐藤 善倫** 先生 よしつぐ

発明考案の指導・奨励・育成に多年尽力し、その功績が顕著であると認められ受賞されました。今後とも、ご指導よろしくお祈いします。

## ピタゴラスイッチ



1月の活動日はピタゴラスイッチに挑戦します。1回目の活動日の最初にピタゴラ装置の解説DVDを見て、装置の中で使われている仕組みのそれぞれの考え方を参考にしてみました。自分自身が装置を作るという視点で見ると「中身はどうなってるのー?」とか「メジャーをレールに使えるんだね」など材料や働きをよく見たり、「つなげるには落とすしかないね」など全体の高低差を見たりしているような言葉が出てきていました。

次に4人ずつ4班に分かれて、「歯車を使った装置を作りたい」「意味の変容をやりたい」といろいろな意見を出し合いながら班ごとに作る装置を決めて、おおまかな設計図を描いてみました。必要な材料や道具を考えると、缶詰・ワインのコルク栓・レンゲ・かとり線香やミニカーなど次々に思いつきました。

2回目の活動日はすぐ制作に取りかかります。時間内に装置を完成させるにはみんなの集中力と一致団結する力が重要です。今年度最後の活動を大成功でしめくろう！みんなのピタゴラ装置は動画を撮影して閉講式でお家の人に発表します。どうぞお楽しみに♪

